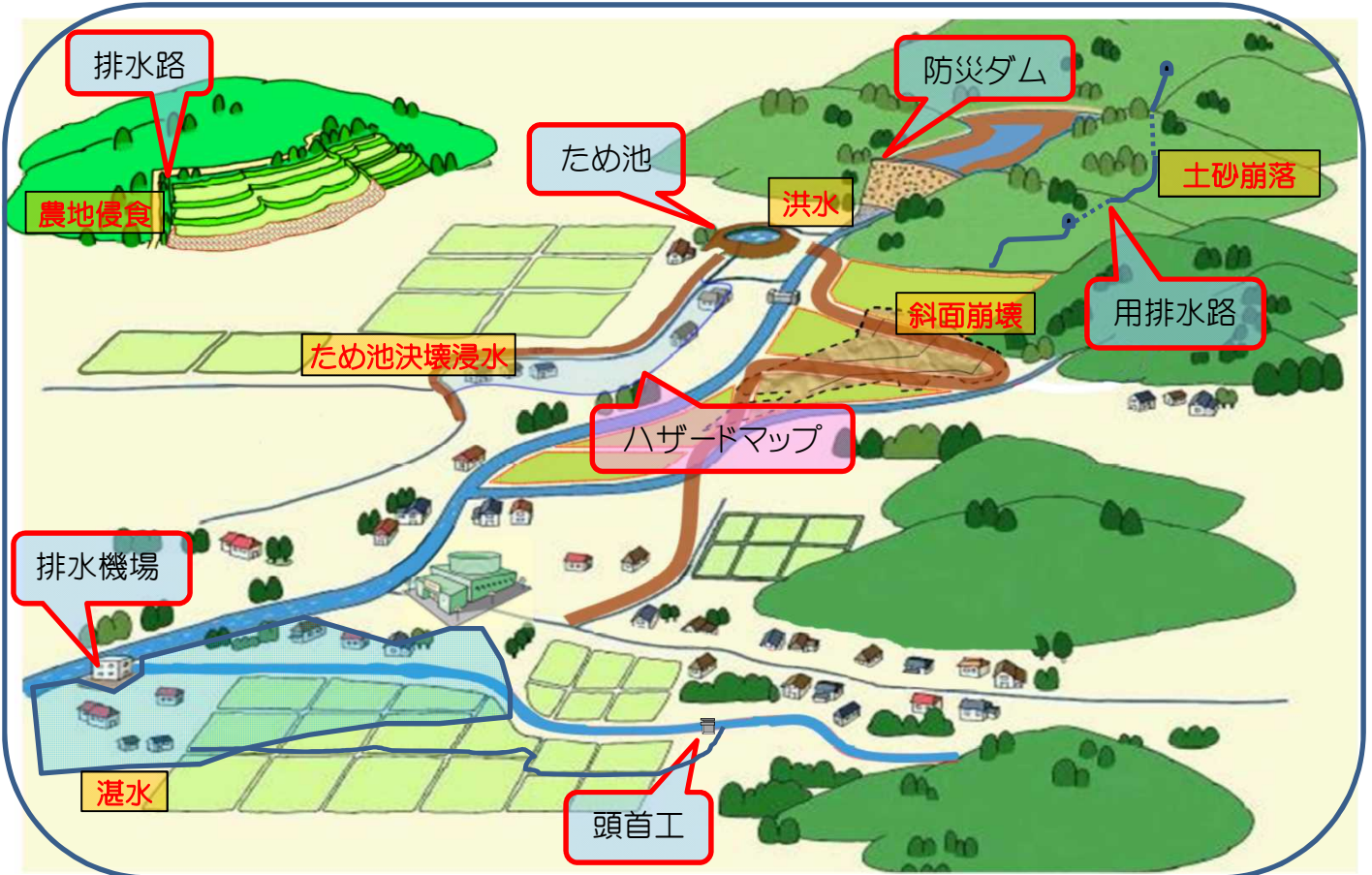


防災・減災対策による事業効果

防災・減災事業の概要

本県は、県土の全域がシラスなどの特殊土壌に覆われ、豪雨などにより侵食を受けやすいため、農地の侵食防止を目的とした排水路整備を進めます。
さらに、排水機場や頭首工、ため池を整備することにより、農地や農業用施設、住家、公共施設等の被害防止・軽減に努めます。

●整備のイメージ



被害を防止する取組

豪雨などによる農地や農業用施設への被害を防止し、農業生産の維持や農業経営の安定を図ります。

① 農地侵食を防止するための排水路の整備



② 湛水被害を防止するための**排水機場**の整備(嵐田地区:国富町)



豪雨による農地の湛水



排水機場を整備 (完成イメージ)

③ 河川の氾らんを防止するための**頭首工**の整備(歌糸地区:延岡市)



治水機能の劣る頭首工



転倒ゲートを整備

※生態系に配慮した魚道も整備

④ 決壊を防止するための**ため池**の整備



被害を軽減する取組

ため池の決壊から住民が安全に避難できるように、浸水範囲や避難場所を示した「**ため池ハザードマップ**」をホームページなどにより周知しています。

